

サラダクラブ産地表彰式を開催

グロワー オブ サラダ クラブ
第3回「Grower of Salad Club 2019」

全国約400の契約産地の中から12産地を「最優秀賞」として表彰

株式会社サラダクラブ

株式会社サラダクラブ（代表取締役社長：萩芳彰、本社：東京都調布市）は、2019年4月19日（金）に、六本木ヒルズクラブ（港区）にて、契約産地を表彰する「Grower of Salad Club 2019（グロワー・オブ・サラダクラブ 2019）」を開催しました。

「Grower of Salad Club」は、日頃お世話になっている生産者のかたへ、感謝の想いを伝えることを目的に、2017年から開催しています。第3回目となる今回は、12産地を「最優秀賞」、17産地を「優秀賞」、5産地を「特別賞」として表彰しました。

サラダクラブでは主要原料（キャベツ、レタス、ロメインレタス、サニーレタス、グリーンリーフレタス）を工場で使用する際、品位の評価をしています。工場や人によって評価にブレがないよう、野菜毎に明確な評価基準※を設けています。

※ 例えば、レタスでは、「サイズ」「外葉」「巻き」「褐変・蕩け」「内部異常」「病虫害」の6項目で評価。



最優秀賞に選ばれた12産地の方々と
サラダクラブ 萩代表取締役社長（右）、田中専務取締役（左）

「Grower of Salad Club 2019」では、主要原料を対象品目とし、2018年度（2017年12月～2018年11月）の期間中、評価点が最も高かった12産地を「最優秀賞」に選定しました。次に得点が高かった17産地を「優秀賞」に選定しました。「特別賞」は、新規原料の商品化や安定調達に大きく貢献いただいた産地を選定しました。

サラダクラブでは、生産者との顔が見える関係を基本に、「契約取引」で原料を調達しています。「契約取引」は、一定価格での安定した原料調達を実現するという当社側のメリットのほか、生産者にとっては、安定的な収入を基盤とした戦略的投資が実現できるというメリットがあります。現在、全国に約400の契約産地があり、常に安定した調達ができるよう取り組んでいます。

今後も、商品の品質向上に努めるとともに、産地との密なコミュニケーションを生かした独自の商品開発など、お客様にとって魅力ある商品づくりに努めてまいります。

<最優秀賞受賞産地>

	産地名	対象品目	所在地
1	農事組合法人四季菜くらぶ	レタス類	茨城県
2	静地区出荷組合	レタス類	茨城県
3	有限会社ハヤシ	レタス類	長野県
4	JA 川上そ菜販売	レタス類	長野県
5	JA 長野八ヶ岳川上支所	キャベツ・レタス類	長野県
6	株式会社安田商店	キャベツ	愛知県
7	株式会社三豊ファームサービス	レタス類	香川県
8	JA みい大刀洗集出荷場	レタス類	福岡県
9	JA みい園芸流通センター	レタス類	福岡県
10	大刀洗出荷組合	レタス類	福岡県
11	有限会社北部農園	キャベツ・レタス類	熊本県
12	株式会社鹿児島ヤマダイ	キャベツ・レタス類	鹿児島県

<優秀賞受賞産地>

	産地名	対象品目	所在地
1	しかりべつ高原野菜出荷組合	キャベツ	北海道
2	JA 幕別町	レタス類	北海道
3	株式会社黄金崎農場	キャベツ・レタス類	青森県
4	有限会社八千代組合	キャベツ	茨城県
5	JA 常総ひかり	レタス類	茨城県
6	JA 松本ハイランド朝日支所	レタス類	長野県
7	JA 洗馬	レタス類	長野県
8	丸西産業株式会社	レタス類	静岡県
9	株式会社鈴生	レタス類	静岡県
10	とびあ浜松農業協同組合	キャベツ	静岡県
11	豊橋農協てつコン倶楽部	キャベツ	愛知県
12	青空株式会社	レタス類	岡山県
13	株式会社 RABI	レタス類	広島県
14	株式会社カサイ	レタス類	徳島県
15	有限会社松山ファーム	レタス類	長崎県
16	N&N	レタス類	福岡県
17	福岡京築農業協同組合	レタス類	福岡県

<特別賞受賞産地>

	産地名	所在地	選定理由
1	有限会社銚田ゆうき	茨城県	水菜の安定供給。ケールなど先進的な特殊野菜の供給。
2	株式会社カワチ産商	栃木県	クレソンの安定供給。
3	株式会社ユニオン	東京都	紅芯大根やビーツの年間販売商品化への貢献。
4	農事生産法人 有限会社アマリファーム	長野県	原料の安定供給。サラダクラブ社員との顔が見える関係作りの強化。
5	株式会社増田採種場	静岡県	原料逼迫時におけるケールの安定供給。

■株式会社サラダクラブについて

株式会社サラダクラブは、野菜の鮮度とおいしさにこだわり、色々な種類の野菜を組み合わせ、洗わずにそのまま食べられる「パッケージサラダ」を製造・販売しています。キューピー株式会社と三菱商事株式会社の共同出資により1999年に設立されました。利便性と価格が一定という経済性が支持され、需要が拡大しているパッケージサラダ市場で、サラダクラブは国内最大のシェア(金額)*を誇り、販売店舗数は15,840店(2018年11月現在)に及びます。

* : マクロミル QPR (サラダメーカー別 2017年12月-2018年11月)

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社サラダクラブ 広報・広告宣伝部 吉田・東小野・荒金・藤田

TEL. 03-5384-7690 (直通) FAX. 03-5384-7805

〒182-0002 東京都調布市仙川町 2-5-7

<https://www.saladclub.jp> E-mail. info@saladclub.jp

<お客様からの問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-662-831

